

科目名：ヘルスアセスメント論 (Health Assessment) 履修年次/時期：1 年次 後期 授業形態：講義・演習 担当教員：飯塚雅子（実務経験有） 北村容子（実務経験有） 横正奈緒美（実務経験有）		必 1 単位
学修目的	対象の健康状態を身体的・精神（心理）的・社会的な視点から総合的に査定するヘルスアセスメントについて学修する。 さらには、人体の構造と機能に関する理解を基に、フィジカルイグザミネーションによる情報収集の方法や収集した情報の判断について検討する。 DP2（1）（2）およびCP2、3、4に関連する。 科目 KNz-131	
到達目標	①看護におけるヘルスアセスメントの位置づけを述べることができる。 ②フィジカルアセスメントに必要な基本技術について説明できる。 ③フィジカルイグザミネーションで得られた情報についてアセスメントすることができる。	
授業概要	症状や徴候から、実際に起きている状態を判断するために必要となる基本的な技術（問診、視診、聴診、触診、打診）を学ぶ。それらの技術から得た情報を統合し、必要な援助について考え抜く力を身につける。	
評価方法	筆記試験 80% 課題 20%（詳細は授業内で提示する） 試験に対するフィードバックは掲示で行う。	
予習・ 復習時間	【予習】0.5 時間 【復習】0.5 時間	
教科書	系統看護学講座 基礎看護学② 基礎看護技術 I 医学書院	
参考書	山内豊明（2016）フィジカルアセスメントガイドブック―目と手と耳でここまでわかる 医学書院	
アドバイザー- 連絡先	飯塚雅子 3号館3階研究室 iizuka.masako@kdu.ac.jp 不在時はメールでお願いします 北村容子 3号館3階共同研究室 y.kitamura@kdu.ac.jp 同上 横正奈緒美 3号館3階共同研究室 yokosho@kdu.ac.jp 同上	